

次期総合計画策定に向けた県民意向調査票

岩手県が実施する「次期総合計画の策定に向けた県民意向調査」は、県民の皆様が『現在』や『これからの10年』等に対して、どのような考えや意見をお持ちかを伺うものです。

県では、県民の皆様の御意見を取り入れながら、県の次期総合計画の内容を検討していきますので、本調査への御協力をお願いいたします。

お 願 い

- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれたあて名の御本人様がお答えください。(ただし、御本人様が長期不在などでお答えできない等の御事情がある場合は、御本人様に代わって、御家族の方などが御自身の立場でお答えください。)
- ◆ この調査は、**無記名**でお願いします。回答はすべて統計的に処理され、調査票は、集計後、焼却します。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままをお答えください。
- ◆ お答えは、できる限り黒または青色の鉛筆・ペン・ボールペンでお願いいたします。
- ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月9日（金）までに郵便ポストに投函くださいますようお願いいたします。

※ 同封の返信用封筒に記載の整理番号は、回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の方に改めて調査の御協力をお願いする場合に使用するもので、回答者個人の回答内容を把握するためのものではありません。

※ この調査について御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県政策地域部政策推進室 政策担当 七木田 潤矢

T E L 019-629-5509 (直通)

F A X 019-629-5254

E-mail AA0001@pref.iwate.jp

1 調査の目的

本調査は、県の次期総合計画の策定に向けて、岩手県の現在や10年後の姿、各分野における政策の方向性に対する県民の皆様の意向等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき政策の方向性等を明らかにするために行うものです。

なお、次期総合計画の主な方向性は、次のとおりです。

※ 次期総合計画の主な方向性

ア 「幸福」をキーワードに、岩手が持つ多様な豊かさやつながりなどにも着目し、岩手の将来像を描いていくもの。

イ 「岩手県東日本大震災津波復興基本計画」の計画期間が平成30年度までであることを踏まえ、次期総合計画においても、復興の考え方や取組を明確に位置付け、市町村や国と一体となった切れ目のない取組を進めていくもの。

また、県では、「岩手の幸福に関する指標」研究会を設置し、県が別途実施している県民意識調査の結果や先行事例に基づき、次の12項目を県民の皆様が感じる幸福感に関連する要素として設定することを検討しています。

※ 幸福に関連する12の要素

**【仕事】、【収入】、【居住環境】、【安全】、【余暇】、【健康】、【子育て】、
【教育】、【家族】、【コミュニティ】、【歴史・文化】、【自然環境】**

2 調査結果の活用方法

今回の調査結果は、県の次期総合計画の内容を検討するに当たっての基礎的な資料として活用します。

3 調査票の構成と記入の方法

- (1) 1ページ目から2ページ目までは、調査についての説明です。また、質問は3ページ目から22ページ目までであり、設問は全部で問1～問6まであります。(問2から問6までは、さらにいくつかの小問に分かれています。)
- (2) 回答は、あらかじめ設けている選択肢の当てはまる番号に○印をつけてください。(この調査票に直接御記入ください。)なお、選択肢の中で当てはまる番号がない場合、その他の欄を設けているものについては、具体的な内容を記載してください。
- (3) 設問中に回答者の指定がない場合は、全ての設問について回答をお願いします。

記載例

● 当てはまるものを1つ選ぶ形式の設問の場合（例：問2-1）

問2-1 現在のあなた御自身のことについて、おたずねします。①～⑭の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (該当しない調査項目は、「わからない」を選択してください)							
	感じる	やや感じる	いえな い	どち らとも	な い	あ ま り 感 じ	感 じ な い	わ か ら な い
① 仕事にやりがいを感じますか	5	4	3	2	1	0		
② 必要な収入や所得が得られていると感じますか	5	4	3	2	1	0		

この形式の設問では、それぞれの調査項目に対して、あなたの実感に最も近いものを1つ選んでください。

この例では、「①仕事にやりがいを感じますか」という項目に対して「やや感じる」、「②必要な収入や所得が得られていると感じますか」という項目に対して「あまり感じていない」と思う場合を例示していますので、それぞれ数字の「4」と「2」に○をつけています。

● 当てはまるものを複数選ぶ形式の設問の場合（例：問2-3）

問2-3 あなたが幸福かどうかを判断する際に重視した事項は何ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

① 家計の状況	<p>この形式の設問では、それぞれの選択肢に対して、<u>あなたの考えに当てはまるものすべて</u>を選んでください。</p> <p>この例では、幸福かどうかを判断する際に重視した事項として、「<u>1 家計の状況</u>」、「<u>3 健康状況</u>」、「<u>4 自由な時間・充実した余暇</u>」、「<u>7 家族関係</u>」、「<u>12 治安・防災体制</u>」が当てはまると思う場合を例示していますので、それぞれ数字の「<u>1</u>」、「<u>3</u>」、「<u>4</u>」、「<u>7</u>」、「<u>12</u>」に○をつけています。</p>
2 就業状況	
③ 健康状況	
④ 自由な時間・充実した余暇	
5 仕事のやりがい	
6 社会貢献	
⑦ 家族関係	
8 友人関係	
9 職場の人間関係	
10 地域コミュニティとの関係	
11 子育て環境	
⑫ 治安・防災体制	
13 教育環境	
14 地域の歴史・文化	
15 自然環境	
16 居住環境	
17 その他（具体的に：_____）	

調査票の設問は、このページからです。

問1 はじめにお伺いします。

あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

あなたの今の生活全般に関する満足度 (1つだけ選び、番号に○をつけてください)						
満足できる状態 にある	やや満足できる 状態にある	やや満足できる	どちらともいえ ない	やや不満な状態 にある	不満な状態にあ る	わからない
5	4	3	2	1	0	

問2 次に、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問2-1 現在のあなた御自身のことについて、おたずねします。①～⑭の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (該当しない調査項目は、「わからない」を選択してください)					
	感じる	やや感じる	いえない どちらとも	ない あまり感じ	感じない	わからない
① 仕事にやりがいを感じますか	5	4	3	2	1	0
② 必要な収入や所得が得られていると感じますか	5	4	3	2	1	0
③ ころやからだが健康だと感じますか	5	4	3	2	1	0
④ 家族と良い関係がとれていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑤ 子育てがしやすいと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑥ お住いの地域は安全だと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑦ 地域社会とのつながりを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑧ あなた自身が学習する環境が充実していると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑨ 子どものためになる教育が行われていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑩ 地域の歴史や文化に誇りを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑪ 自然に恵まれていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑫ 地域の自然環境が守られていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑬ 住まいに快適さを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑭ 余暇が充実していると感じますか	5	4	3	2	1	0

問2-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

次の中から、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

あなたの現在の幸福度 (1つだけ選び、番号に○をつけてください)					
いる 幸福だと感じて	やや幸福だと感じて	ない どちらともいえ	あまり幸福だと感じていない	幸福だと感じていない	わからない
5	4	3	2	1	0

問2-3 あなたが幸福かどうかを判断する際に重視した事項は何ですか。当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 家計の状況 2 就業状況 3 健康状況 4 自由な時間・充実した余暇 5 仕事のやりがい 6 社会貢献 7 家族関係 8 友人関係 9 職場の人間関係 10 地域コミュニティとの関係 11 子育て環境 12 治安・防災体制 13 教育環境 14 地域の歴史・文化 15 自然環境 16 居住環境 17 その他 { 具体的に : } |
|---|

問3 次に、1 ページで御説明いたしました「幸福に関連する 12 の要素」ごとに、あなたの「幸福」に関する認識についてお伺いします。

問3-1 次の (1) ~ (12) の要素において、『現時点』で、あなたが幸福を実感していくために重要だと考える項目について、当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(1) 【仕事】について

<ol style="list-style-type: none">1 県内の雇用が安定している2 仕事にやりがいがある3 希望する就職先（再就職先）がある4 ものづくりや農林水産業などの様々な産業分野に従事する人材の育成が盛んに行われている5 ものづくりや農林水産業など様々な分野において、後継者を確保しやすい6 起業や新たな事業に挑戦できる7 若者が社会の中で活躍できる8 女性が社会の中で活躍できる9 障がい者が社会の中で活躍できる10 高齢者が社会の中で活躍できる11 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれている12 職場において法令がしっかりと守られている13 県内企業の経営が安定している14 仕事に関する悩みを相談できる場がある15 その他（具体的に： _____）

(2) 【収入】について

<ol style="list-style-type: none">1 働いた分に見合った収入が得られている2 自分の頑張りによって収入を高めることができる3 安定した収入が得られる4 十分な収入がないときに生活していけるだけの保障制度がしっかりしている5 正規雇用・非正規雇用や男女の違いに関わらず収入が得られている6 退職後も生活するための収入を得ることができる7 生活に困ったときに相談できる場がある8 その他（具体的に： _____）
--

『現時点』で、幸福を実感していくために重要だと考える項目すべてに○

(3) 【居住環境】について

- 1 住んでいるまちの景観が美しく保たれている
- 2 住んでいるまちの賑わいが保たれている
- 3 住んでいるまちのバスや電車など公共交通が確保されている
- 4 住んでいるまちの買い物の利便性が高い
- 5 生活に必要な道路が整備されている
- 6 外国人にも配慮したまちづくりがなされている
- 7 バリアフリーに配慮したまちづくりがなされている
- 8 地域特性を活かしたまちづくりがなされている
- 9 住んでいるまちに公共施設（道路、公園、下水道、学校、文化施設、スポーツ施設など）が整備されている
- 10 インターネットや携帯電話など、情報通信環境が十分に整備されている
- 11 その他（具体的に： _____）

(4) 【安全】について

- 1 防潮堤や河川堤防などの災害に対する施設が整備されている
- 2 地震、津波、台風などの災害に対する備え（食料や燃料の備蓄、緊急避難場所及び避難所の指定など）が十分にある
- 3 災害時の対応を迅速に行う行政の体制が整っている
- 4 災害時に地域でお互いに助け合う体制が整っている
- 5 災害時に正確な情報が入手できる
- 6 防犯活動などにより、地域の安全が保たれている
- 7 犯罪（事件・事故）被害者やその家族へのケアが充実している
- 8 交通事故を未然に防ぐ環境整備が進んでいる
- 9 商品やサービスについて相談できる場がある
- 10 食の安全が確保されている
- 11 その他（具体的に： _____）

『現時点』で、幸福を実感していくために重要だと考える項目すべてに○

(5) 【余暇】について

- 1 日常の中で余暇を楽しむ*ための時間が確保できる
- 2 余暇を楽しむためのまとまった休暇が確保できる
- 3 余暇を楽しむことができる場所・施設が身近にある
- 4 余暇を楽しむために必要な情報が手軽に入手できる
- 5 気軽に余暇を楽しむことのできる機会が充実している
- 6 家族や友人、ペットなどと一緒に余暇を楽しむことができる
- 7 余暇を楽しむことに対する周囲（家族、職場など）の理解がある
- 8 その他（具体的に： _____）

※ ここでいう「余暇を楽しむ」とは、「自由に使える時間を使って、好きなことや興味のあることに取り組んだり、身体や心を休めたりすること」を意味します。

(6) 【健康】について

- 1 病気の時に適切な診察や治療が受けられる
- 2 病気の予防や健康を維持するための指導が受けやすい
- 3 こころやからだの悩みを相談できる場がある
- 4 職場において健康に対する配慮がある
- 5 高齢者に対する福祉サービスが充実している
- 6 障がい者に対する福祉サービスが充実している
- 7 普段の生活で体を動かす機会がある
- 8 健康に関する情報が手軽に入手できる
- 9 健康に不安のある人に対する支援体制が整っている
- 10 その他（具体的に： _____）

『現時点』で、幸福を実感していくために重要だと考える項目すべてに○

(7) 【子育て】について

- 1 家計状況を心配することなく出産できる
- 2 安心して出産ができる医療機関が充実している
- 3 不妊への悩みに対する支援が充実している
- 4 妊娠や出産について相談できる場がある
- 5 子育てを手助けしてくれる環境がある
- 6 子どもが病気やケガをしたときにすぐに対応してくれる医療機関がある
- 7 子育てについて相談できる場がある
- 8 子どもと一緒に楽しむことができる場所・施設が身近にある
- 9 出産や子育てに関する情報が手軽に入手できる
- 10 子育ての仲間を作る機会がある
- 11 家計状況を心配することなく子育てができる
- 12 保育所など、仕事と子育ての両立をサポートする場が充実している
- 13 その他（具体的に： _____）

(8) 【教育】について

- 1 家計状況に関わらず、子どもに教育を受けさせる機会がある
- 2 子どもの学力を伸ばす教育が受けられる
- 3 子どもの体力や運動能力を伸ばす教育が受けられる
- 4 子どもが自ら考え、行動できる力を身に着ける教育が受けられる
- 5 子どもが、豊かな心を育む教育が受けられる
- 6 障がいがある子どもも、ない子どもも等しく教育が受けられる
- 7 子どもが社会や地域の課題について学ぶ機会がある
- 8 県内に子どもが進学したいと思える大学などがある
- 9 学校や家庭以外にも子供が安心できる居場所がある
- 10 子どもの教育について相談できる場がある
- 11 子どもが学校生活や勉強、進路などについて相談できる場がある
- 12 生涯を通じて学びやすい環境が整っている
- 13 その他（具体的に： _____）

『現時点』で、幸福を実感していくために重要だと考える項目すべてに○

(9) 【家族】について

- 1 家族と一緒にいる時間が確保できる
- 2 家族の間でコミュニケーションがある
- 3 家族の間で家事や子育て、介護などの役割が分担されている
- 4 家庭内の問題について相談できる場がある
- 5 青少年の健全育成に向けた取組がなされている
- 6 ひきこもりやニートなどへの支援が充実している
- 7 親や祖父母、子どもなど多世代間で交流がある
- 8 結婚に対する支援が充実している
- 9 その他（具体的に： _____）

(10) 【コミュニティ】について

- 1 普段から地域で助け合う関係が築かれている
- 2 自治会や町内会などによる地域活動に参加しやすい
- 3 他の地域から来た人との交流が盛んである
- 4 多世代間での交流が盛んである
- 5 自治会やNPOなどによる地域や社会の課題解決に向けた活動が活発である
- 6 地域で困ったことがあったときに相談できる場がある
- 7 持続可能な活力ある地域づくりが進められている
- 8 地域で子どもを守る体制が築かれている
- 9 地域に住む外国人県民*との交流などにより、多様な文化に対する理解が進んでいる
- 10 その他（具体的に： _____）

※ ここでいう「外国人県民」とは、「外国籍を持つ県民や外国にルーツがある日本国籍を持つ県民」を意味します。

『現時点』で、幸福を実感していくために重要だと考える項目すべてに○

(11) 【歴史・文化】について

- 1 地域に誇れる歴史や文化芸術がある
- 2 地域の誇れる歴史や文化芸術が全国的に広く認知されている
- 3 地域の歴史や文化芸術について学ぶ機会がある
- 4 地域の歴史や文化芸術に関する情報が手軽に入手できる
- 5 地域の歴史や文化芸術に関する活動に参加する機会がある
- 6 文化芸術やスポーツの分野で全国的に活躍できる人物が輩出されている
- 7 その他〔具体的に：〕

(12) 【自然環境】について

- 1 豊かな自然環境が保たれている
- 2 豊かな自然環境を見たり、実際に体験したりする機会がある
- 3 豊かな自然環境を守るための活動が活発に行われている
- 4 豊かな自然環境が全国的に広く認知されている
- 5 自然環境について学ぶ機会がある
- 6 自然環境に関する情報が手軽に入手できる
- 7 再生可能エネルギー※が有効に活用されている
- 8 その他〔具体的に：〕

※ 再生可能エネルギーとは、「太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなど、エネルギー源として永続的に利用することができる」と認められるもの」を意味します。

調査票は、ここまででおよそ半分です。

問3-2 次の(1)～(12)の要素において、あなたの幸福度を高めるために、『これからの10年』で、特に改善されることが望ましいと考える項目について、当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(1)【仕事】について

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 県内の雇用の安定化2 仕事のやりがい3 希望する職業・職種への就職支援4 ものづくりや農林水産業などの様々な産業分野に従事する人材の育成5 ものづくりや農林水産業など様々な分野における後継者の確保に向けた支援6 起業や新たな事業への挑戦に向けた支援7 若者の社会における活躍支援8 女性の社会における活躍支援9 障がい者の社会における活躍支援10 高齢者の社会における活躍支援11 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の推進12 職場における法令順守の推進13 県内企業の経営の安定化14 仕事に関する悩みについて相談できる場の充実15 その他（具体的に： _____） |
|---|

(2)【収入】について

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 働きに見合った収入の確保2 自分の頑張りに応じた収入の増加3 安定的な収入の確保4 十分な収入がないときの生活保障の仕組み5 所得格差の是正6 老後の収入の確保7 生活に困ったときの相談の場の充実8 その他（具体的に： _____） |
|---|

(3) 【居住環境】について

- 1 まちの景観保全・維持
- 2 まちの賑わいの創出
- 3 公共交通機関の維持・確保
- 4 買い物の利便性の確保
- 5 生活道路の整備
- 6 外国人にも配慮したまちづくり
- 7 バリアフリーに配慮したまちづくり
- 8 地域特性を活かしたまちづくり
- 9 公共施設（道路、公園、下水道、学校、文化施設、スポーツ施設など）の維持・整備
- 10 インターネットや携帯電話などの情報通信環境の整備の充実
- 11 その他（具体的に： _____）

(4) 【安全】について

- 1 防災施設の整備
- 2 災害に対する備え（食料や燃料の備蓄、緊急避難場所及び避難所など）の充実
- 3 災害時における行政の迅速な対応
- 4 災害時における地域防災力の向上
- 5 災害時における正確な情報提供
- 6 防犯活動などによる地域の安全の維持
- 7 犯罪（事件・事故）被害者やその家族へのケアの充実
- 8 交通事故の防止に向けた環境整備
- 9 消費生活の相談体制の充実
- 10 食の安全の確保
- 11 その他（具体的に： _____）

(5) 【余暇】について

- 1 日常における余暇を楽しむ*ための時間の確保
- 2 余暇を楽しむためのまとまった休暇が取得できる環境
- 3 余暇を楽しむことができる場所・施設の充実
- 4 余暇を楽しむために必要な情報の充実
- 5 気軽に余暇を楽しむことのできる機会の充実
- 6 一緒に余暇を楽しむ友人や仲間が作れる環境の充実
- 7 余暇を楽しむことに対する周囲（家族、職場など）の理解
- 8 その他（具体的に：）

※ ここでいう「余暇を楽しむ」とは、「自由に使える時間を使って、好きなことや興味のあることに取り組んだり、身体や心を休めたりすること」を意味します。

(6) 【健康】について

- 1 適切な診察や治療の提供
- 2 病気の予防や健康維持に向けた支援
- 3 こころやからだの悩みについて相談できる場の充実
- 4 職場での健康に対する配慮
- 5 高齢者に対する福祉サービスの充実
- 6 障がい者に対する福祉サービスの充実
- 7 日常生活における運動機会の充実
- 8 健康に関する情報の充実
- 9 健康に不安のある人に対する支援体制の充実
- 10 その他（具体的に：）

(7)【子育て】について

- 1 家計状況を心配することなく出産できる環境
- 2 安心して出産ができる医療機関の充実
- 3 不妊治療支援の充実
- 4 妊娠や出産について相談できる場の充実
- 5 子育てサポート環境の充実
- 6 子どもに対する医療体制の充実
- 7 子育てについて相談できる場の充実
- 8 子どもと一緒に楽しむことができる場所や施設の充実
- 9 出産や子育てに関する情報の充実
- 10 子育ての仲間づくりの機会の充実
- 11 家計状況を心配することなく子育てができる環境
- 12 仕事と子育ての両立をサポートする場の充実
- 13 その他〔具体的に： 〕

(8)【教育】について

- 1 家計状況に関わらない、子どもの教育機会の充実
- 2 子どもの学力向上に向けた教育環境の充実
- 3 子どもの体力や運動能力の向上に向けた教育環境の充実
- 4 子どもが自ら考え、行動できる力を身に付けられる教育環境の充実
- 5 子どもの豊かな心を育む教育環境の充実
- 6 障がいがある子どもも、ない子どもも等しく教育が受けられる環境の充実
- 7 子どもが社会や地域課題について学習する機会の充実
- 8 子どもが進学したいと思える県内の大学などの存在
- 9 学校や家庭以外で子どもが安心できる居場所の充実
- 10 子どもの教育について相談できる場の充実
- 11 子どもが学校生活や勉強、進路などについて相談できる場の充実
- 12 生涯を通じて学びやすい環境の充実
- 13 その他〔具体的に： 〕

(9) 【家族】について

- 1 家族と一緒にいる時間の確保
- 2 家族間でのコミュニケーションの充実
- 3 家族間での家事や子育て、介護などの役割分担
- 4 家庭内の問題について相談できる場の充実
- 5 青少年の健全育成に向けた取組の充実
- 6 ひきこもりやニートなどへの支援の充実
- 7 親や祖父母、子どもなど多世代間での交流の促進
- 8 結婚に対する支援の充実
- 9 その他〔具体的に：〕

(10) 【コミュニティ】について

- 1 普段から地域で助け合う関係の構築
- 2 自治会や町内会などによる地域活動への参加機会の充実
- 3 他の地域から来た人との交流の活性化
- 4 多世代間での交流の活性化
- 5 自治会やNPOなどによる地域や社会の課題解決に向けた活動の充実
- 6 地域の困りごとについて相談できる場の充実
- 7 持続可能な活力ある地域づくり
- 8 地域で子どもを守る体制の構築
- 9 外国人県民*との活発な交流による多様な文化への理解促進
- 10 その他〔具体的に：〕

※ ここでいう「外国人県民」とは、「外国籍を持つ県民や外国にルーツがある日本国籍を持つ県民」を意味します。

(11) 【歴史・文化】について

- 1 地域の誇れる歴史や文化芸術の保存・継承
- 2 地域の誇れる歴史や文化芸術の全国的な認知度の向上
- 3 地域の歴史や文化芸術の学習機会の充実
- 4 地域の歴史や文化芸術に関する情報の充実
- 5 地域の歴史や文化芸術に関する活動への参加機会の充実
- 6 文化芸術やスポーツの分野で全国的に活躍できる人物の育成
- 7 その他〔具体的に：〕

(12) 【自然環境】について

- 1 豊かな自然環境の保全
- 2 豊かな自然環境を見たり、実際に体験したりする機会の充実
- 3 豊かな自然環境を守るための活動の充実
- 4 豊かな自然環境の全国的な認知度の向上
- 5 自然環境の学習機会の充実
- 6 自然環境に関する情報の充実
- 7 再生可能エネルギー※の有効活用
- 8 その他〔具体的に：〕

※ 再生可能エネルギーとは、「太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなど、エネルギー源として持続的に利用することができる」と認められるもの」を意味します。

問4 岩手県の人口は、昭和36（1961）年の約145万人をピークに、年々減少傾向にあります。
 さらに、平成12（2000）年以降は、減少幅も大きくなり、かつ、一貫して減少が続いている状況です。人口減少する背景には様々なことが考えられますが、その要因の一つとして、本県の若者が進学や就職を機に県外に転出し、そのまま県外で生活が続けることが挙げられます。
 そこで、ここでは、**岩手県の若者の就職※に関するあなたの考え方について**お伺いします。
 ※ ここでいう「就職」とは、労働によって収入を得るために仕事に就くことを意味し、企業への就職のほか、農林水産業への従事や起業も含まれます。

問4-1 岩手県の若者の就職先を考えたとき、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（就職前のお子さんがいらっしゃる方は、御自身のお子さんのことを想定して回答してください。また、自分自身が就職前の場合は、御自身のこととして回答してください。）

「1～4」を選択した方は、問4-2へお進みください。

「5～7」を選択した方は、問4-3へお進みください。

「8～10」を選択した方は、問4-4へお進みください。

- | | |
|--|--|
| 1 あなたが現在住んでいる地域での就職が望ましい
2 県内での就職（あなたが現在住んでいる地域以外）が望ましい
3 あなたが現在住んでいる地域または県内が望ましいが、 <u>県外での就職もやむを得ない</u>
4 県外で働いた後、 <u>県内での就職</u> が望ましい | 5 県外での就職が望ましい
6 県外で働き先を見つけることが望ましいが、あなたが <u>現在住んでいる地域または県内での就職もやむを得ない</u>
7 県内で働いた後、 <u>県外での就職</u> が望ましい |
| 8 県内・県外はこだわらない
9 わからない
10 その他（具体的に： _____） | |

問4-2 問4-1で、現在住んでいる地域または県内での就職が望ましいとお答えした方（1～4を選択した方）にお伺いします。

問4-1で、1～4を選択した理由として当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 親元を離れるべきではないから（親元を離れてほしくないから／離れたくないから）
2 現在住んでいる地域または県内に希望する就職先があるから
3 自分の稼業を継いでほしいから（家の稼業を継ぎたいから）
4 子ども（あなた）が、現在住んでいる地域または県内で働くことを希望しているから
5 若者の流出は地域の衰退につながると考えているから
6 わからない
7 その他（具体的に： _____） |
|---|

➡ **問4-4**へお進みください。

問4-3 問4-1で、県外での就職が望ましいとお答えした方（5～7を選択した方）にお伺いします。

問4-1で、5～7を選択した理由として当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 現在住んでいる地域または県内では、十分な収入を得ることができないから2 現在住んでいる地域または県内に、子ども（あなた）が希望する就職先がないから3 現在住んでいる地域または県内に、どのような就職先（企業など）があるかわからない（知らない）から4 現在住んでいる地域または県内の就職先の将来性に不安を感じるから5 県外に出て、人生経験を積むことが望ましいから6 若者自身が県外で働くことを希望していると思われるから（実際に希望しているから）7 わからない8 その他（具体的に：） |
|---|

➡ **問4-4**へお進みください。

問4-4 あなたは、岩手県内に本社を持つ企業をいくつ知っていますか。当てはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（この設問は、全員がお答えください。）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 1～2社2 3～5社3 6～9社4 10社以上5 1社も知らない |
|--|

➡ **問4-5**へお進みください。

問4-5 あなたは、現在お住いの地域の企業にどのようなことを期待していますか。次の中から当てはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（この設問は、全員がお答えください。）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 地域の雇用を確保すること2 地域経済を活性化させること3 地域資源の活用などにより、地域ブランドをつくりだすこと4 技術革新に積極的に取り組み、新しい産業を生み出していくこと5 県内外に向けた地域のPRをすること6 お祭りや伝統芸能など地域を盛り上げる活動に積極的に参加すること7 地域の清掃やボランティア活動などの社会貢献活動に積極的に参加すること8 特にない9 その他（具体的に：） |
|--|

問5 岩手県では、昨年度開催の希望郷いわて国体・希望郷いわて大会や 2019 年に釜石で開催予定のラグビーワールドカップ 2019™など、スポーツに関する取組を積極的に推進しているところです。
そこで、ここでは、運動やスポーツに関する考え方についてお伺いします。

問5-1 運動やスポーツが個人や社会にもたらす価値について当てはまると思うものをすべて選び、番号に○をつけてください。

- 1 健康・体力の保持増進
- 2 精神的な充足感
- 3 青少年の健全な発育
- 4 克己心（自分の欲望を抑える力）、自制心
- 5 思考力や判断力の発達
- 6 夢と感動
- 7 リーダーシップ、コミュニケーション能力
- 8 リラックス、癒し、爽快感
- 9 達成感の獲得
- 10 生産性の向上、仕事・学業の能率アップ
- 11 経済の活性化
- 12 人と人との交流
- 13 地域の一体感や活力
- 14 国際相互理解の促進
- 15 国際的地位の向上
- 16 長寿社会の実現
- 17 他者を尊重し協同する精神
- 18 フェアプレイ精神（公正さと規律を尊ぶ態度）の醸成
- 19 豊かな人間性
- 20 その他（）
- 21 どれも当たらない
- 22 わからない

問5-2 問5-1で選択したもののうち、最も強く当てはまると感じるものを1つだけ選び、その番号を下の欄に記入してください。

【番号記入欄（1つだけ）】

（）

アンケートに回答した方（あなた）について伺います。

問6 最後に、お答えいただいた「あなた」御自身のことについておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものなので、該当する番号に○をつけてください。

問6-1 性別（○は1つ。）

1 男性	2 女性
------	------

問6-2 年齢（満年齢）（○は1つ。）

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70歳以上	

問6-3 あなたの主なご職業は何ですか。（○は1つ。）

1 自営業主
2 家族従業者
3 会社役員・団体役員
4 常用雇用者（期間を定めずに又は1年を超える期間を定めて雇われる人）
5 臨時雇用者（パート、アルバイトなど）（日々又は1年以内の期間を定めて雇われる人）
6 学生
7 専業主婦（主夫）
8 無職
9 その他（具体的に： _____）

※ **問6-3**で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

その業種は何ですか。（○は1つ。）

1 農業、林業
2 漁業
3 鉱業、採石業、砂利採取業
4 建設業
5 製造業
6 電気・ガス・熱供給・水道業
7 情報通信業
8 運輸業、郵便業
9 卸売・小売業
10 金融業、保険業
11 不動産業、物品賃貸業
12 学術研究、専門・技術サービス業
13 宿泊業、飲食サービス業
14 その他のサービス業
15 公務
16 その他（具体的に： _____）

問6-4 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(○は1つ。)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | ひとり暮らし |
| 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 2世代世帯(親と夫婦、夫婦と子どもなど) |
| 4 | 3世代世帯(親と夫婦と子ども、夫婦と子どもと孫、祖父母と親と夫婦など) |
| 5 | その他 |

問6-5 あなたのお子さんは、何人いますか。(同居・別居は問いません。)

- | | | | | | |
|---|----|---|------|---|---------|
| 1 | 1人 | 2 | 2人 | 3 | 3人 |
| 4 | 4人 | 5 | 5人以上 | 6 | 子どもはいない |

※ **問6-5**で1~5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどれに当てはまりますか。(該当する番号すべてに○をつけてください。)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 小学校入学前(乳幼児を含む。) |
| 2 | 小学生 |
| 3 | 中学生 |
| 4 | 高校生 |
| 5 | 高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学 |
| 6 | 学校教育終了で同居 |
| 7 | 学校教育終了で別居 |
| 8 | その他(具体的に： _____) |

問6-6 あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか。(○は1つ。)

- | | | | | | |
|---|----------|---|--------|---|---------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1~5年未満 | 3 | 5~10年未満 |
| 4 | 10~20年未満 | 5 | 20年以上 | | |

問6-7 あなたが現在お住いの市町村はどこですか。(○は1つ。)

県央地域	1 盛岡市	2 八幡平市	3 滝沢市	4 雫石町	5 葛巻町
	6 岩手町	7 紫波町	8 矢巾町		
県南地域	9 花巻市	10 北上市	11 遠野市	12 一関市	13 奥州市
	14 西和賀町	15 金ケ崎町	16 平泉町		
沿岸地域	17 宮古市	18 大船渡市	19 陸前高田市	20 釜石市	21 住田町
	22 大槌町	23 山田町	24 岩泉町	25 田野畑村	
県北地域	26 久慈市	27 二戸市	28 普代村	29 軽米町	30 野田村
	31 九戸村	32 洋野町	33 一戸町		

アンケート調査はここまでです。御協力いただき、ありがとうございます。

本調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お手数ですが、2月9日(金)までに郵便ポストに投函くださいますようお願いいたします。